

第86号

発行 兵庫県立神戸特別支援学校
編集 総務部広報係

〒651-1144 神戸市北区大脇台10-1



安心できる「心の居場所」となるように

教頭 堀井 美佐

平成19年4月の特殊教育から特別支援教育への移行により国の動きとしては、障害者権利条約発効後、インクルーシブ教育システムに関する動向や共生社会の実現に向けた取組が加速するなど、大きく変化しています。こうした状況で、兵庫県では、児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、きめ細かく適切な指導と必要な支援を行うため、平成31年3月に「兵庫県特別支援教育第三次推進計画」が策定されました。ここには、本人・保護者を中心に据え、就学前から卒業後へとつないでいく「縦の連携」と、教育だけでなく、保健・福祉、医療、労働等の関係機

関や地域住民とつながっていく「横の連携」からなる「縦横(タテヨコ)連携」が重要であるとされています。

この中に、兵庫県がめざす特別支援教育として、「すべての幼児児童生徒が、互いを認め合い、持てる力を十分発揮し、自己実現に向けて集団の中で安心して学ぶこと」と挙げられています。子どもたちが「安心できる環境」とは、事件・事故や自然災害等による災害から安全を確保することはもちろんですが、なにより子どもたちの心身の健康を守ることが最も大切なことです。広辞苑によると「安心」とは、「心配・不安が

なくて、心が安らぐこと」とあります。子ども自身が、愛されている、大事にされている、認められていると感じることが安心につながります。自分を理解してくれている人には、安心して心を開くでしょう。安心して話を聞いてもらえる人がいる、分からないときにはいつでも質問できる受容的な雰囲気がある。楽しさや充実感を感じる場面がある。学校が、学級が、そんな「心の居場所」となるようにしていきたいと考えています。

学習場面においても、環境や周りの友達との関係なども大きく影響している場合があります。落ち着いて学習できる環境なのか、今

の力や特性に合った指導内容なのか、時間配分や課題設定、教材教具は実態に合っているのか、授業の分かりやすさや指導・支援の方法等、日々振り返り、子どもたちのよい所を伸ばし、自己肯定感をもちながら学校生活を送ることができるようにと考えています。

最後に、本校の教育目標「人間尊重の精神と深い愛情をもって、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育を行い、自立と社会参加への意欲と豊かな心を育てる」にもあるように、教職員全員が深い愛情をもって、卒業後を見据え、子どもたち一人一人を大切に育てていきたいと思えます。共に考え、一步一步成長を、喜びを実感できる神戸特別支援学校でありたいと思えます。

小学部の様子

— 低 学 年 —

4月に入学した1年生は、6月の分散登校を経て、7月から毎日登校できるようになりました。クラスの友だちが全員そろわない寂しいスタートでしたが、分散登校の間にゆっくり学校に慣れることができました。また、先輩たちの中で学校生活の流れをつかみ、少しずつできることも増えてきました。トイレで排尿するのが難しかった児童も、今では「トイレ」のサインを教師と一緒にしてトイレに向かい、「成功!」と、嬉しい報告を聞くことが増えました。「表現」の授業では、「のせてのせて」の大型絵

本で、肢体クラスの友だちと一緒に、ハンドルを回して遊びました。低学年音楽では、色々な楽器に触れ、音色を聴いたり、蛙、虫、雷など色々な音を聞いて、何の音かを考えたりして楽しみました。1年生を迎えて、2年生も先輩になったことを意識してきたのか、周りの友だちの行動を待ってあげたり、一緒に遊ぼうとしたりするなど、その姿に日々成長を感じています。3年生は、高学年に向けて、



新しくランニングやゴミ集めの仕事を始めました。それぞれの課題に応じて行っている朝の学習にも落ち着いて取り組んでいます。

— 高 学 年 —

4年生は、「チャレンジタイム」という教師とマンツーマンで行う学習が始まりました。毎週木曜日に張りきって学習に向かう頼もしい高学年になりました。5年生は友だち同士の関わりも増え、自分の係りや役割を意識して活動しています。6年生は、卒業に向けて身辺自立や学習のまとめに入っています。入学した当初と比べ、少しずつ落ち着いて学習ができるようになり、コミュニケーション面での成長にもうれしい思いがします。訪問学級でも

校外学習を計画しており、6年生の思い出をまた一つ増やしたいと思えます。

小学部では、6年間を通して、身の回りのことを自分で行おうとする力や、心身の調和のとれた発達を目指しています。そして、密に気をつけながらも、集団の中での学びを大切にしています。学校という社会の中で、安心する自分の居場所や役割を見つけたり、お互いに意識したり尊重しあったりできるように、楽しみながら様々な体験活動や学習を重ねています。



中学部の様子

—— 中学部1年 ——

中学部1年生は自然体験学習で「神戸どうぶつ王国」に行ってきました。当日、10月30日は秋らしい爽やかな天気恵まれ、この日を待ち望んでいた生徒たちは全員笑顔でスクールバスに乗りこみました。

バスの中ではバスレクとして生徒が考えたクイズで盛り上がり、あっという間にポートアイランドに到着しました。すでに駐車場にはたくさんの大型バスがとまっていて他の学校も校外学習で「神戸どうぶつ王国」に訪れていました。

入場ゲート前で集合写真を撮影し、いざ入場。ゲートでは大きな白いアルパカのお出迎えにびっくりしながらも、たじろぐことなく全員がすんなりゲートをくぐることができました。

ロッキーバレーの生き物

を見学した後、アウトサイドパークへ出て動物たちに餌やりチャレンジ。陸ガメやカンガルーたちに恐る恐る餌を差し出すとパクパク食べてくれました。チャレンジ成功!!



アフリカの湿地でハシビロコウやスナネコを観察し、バードパフォーマンスショー会場へ。いろいろな種類の鳥たちが優雅に飛行する姿に全員感動。ショーの余韻を感じながら食べるお弁当は最高でした。午後も熱帯の森などを見学し、全員大満足で帰途につきました。

—— 中学部2年 ——

中学部2年自然体験学習 ～inネスタリゾート神戸～

10月29日(木) 天気は晴天!! 待ちに待ったネスタリゾートです。生徒たちは、この日のために3班に分かれて、自分たちが体験したいアクティビティーについて話し合い、体験ルートを設定してきました。

いよいよ当日です。A班はスカイジャングル(ハーネスを付けてのアスレチック)の体験をしました。5m以上ある高さで足がすくみ途中棄権する生徒もいましたが、頑張ってチャレンジすることができました。また、100m程のジップラインはみんな楽しめたようです。



B班はワイルドカヌーとトルネードポテト作り、芝

滑りを体験しました。ワイルドカヌーでは怖がることもなくゆったりとカヌーを漕ぎ、全員楽しむことができました。また、トルネードポテト作りでは、形は様々ですが外はカリカリ、中はホクホクのおいしいポテトができあがりまじた。



C班はワイルドバギーの体験をしました。でこぼこの悪路をバギーで駆け抜けて行きます。キャーキャー叫びながら、でもとても楽しんでいる様子でした。お弁当の後は、トランポリンやジャイロボードをして楽しみました。



今回は日帰りの自然体験学習となりましたが、初めて体験することばかりで、心に残る1日となったことでしょう。

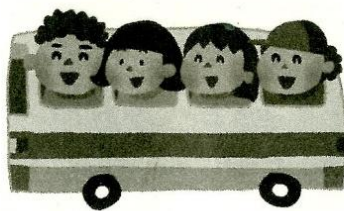
—— 中学部3年 ——

中学部3年生は9月24日に三田市ガラス工芸館に行ってきました。今年は新型コロナウイルスの影響で1学期の校外学習が中止になってしまったので、学年全員がとても楽しみにしていた校外学習でした。当日は天気も良く、暑くも寒くもない気候の中、行くことができました。

朝、体調不良の生徒もおらず、皆元気に9時30分にバスに乗り、出発しました。片道1時間弱のバスでの移動ですが、中学部3年生はバスが好きな生徒が多く、機嫌よく目的地まで行くことができました。窓から見える景色を見て、「ここに来たことがある」「ここは家の近くだ」などと教えてくれる生徒もおり、バスの中は楽しい雰囲気

でした。

ガラス工芸館では、サンドブラスト(擦りガラスでの模様付け)体験をしました。それぞれが事前に選んでいたコップや皿に、パンチでシールを切り抜いた模様を貼って保護し、工芸館の職員の方に機械でガラスに擦り模様を入れてもらいました。機械を使った工程のあと、保護シールを剥がし水で洗えば、作品の完成です。皆、自分の作った作品を持って、とても嬉しそうにしていました。その後、テラスでクラス毎に集まってお弁当を食べ、全員満足して帰校しました。



高等部の様子

—— 高等部1年 ——

高等部1年生は、今年度入学してすぐにコロナウイルスによる臨時休校があり学校に慣れることや友だちを作ることもできずに不安な日々を過ごしました。

しかし、臨時休校後の分散登校を経て、やっと毎日学校に登校できるようになってからは、少しずつ学校に慣れ、学年やクラス活動で仲を深め、先生や友だちと楽しく話せるようになってきました。

ずっとできなかった校外での活動もついに始まり、半日ではありますが、10月20日には社会体験学習で「しあわせの村」へ行くことができました。事前学習では、社会体験学習の意義や目標、目的地、行程を聞いた後、自分たちで班別レクリエーション活動につい

て相談し、決定しました。トリム園地では、班に分かれて地図を見ながら散策したり、長い滑り台を滑ったり、いかだやアスレチックを楽しみました。自分のペースで遊びたい気持ちを抑えて友だちのことを気遣う場面も見られました。ある班はトリム園地ではなく芝生広場付近を散策し、気に入った景色をカメラで撮るといふ学習を行いました。生徒たちは「疲れた」と言いながらもとても充実した表情を見せてくれました。



—— 高等部2年 ——

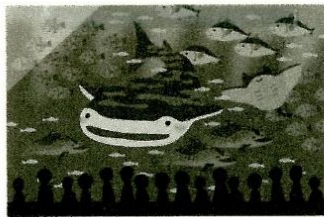
爽やかな秋晴れとなった9月29日(火)、須磨海浜水族園へ校外学習に行ってきました。

事前学習では、全体で校外学習の意義やルールを確認した後、各クラスで計画を立てました。マップを見ながらどうすれば効率よく見学できるかルートを決めたり、昼食場所・メニューやお土産も事前に選んでおいたり、準備万端で当日を迎えました。

現地到着後、まずは全クラスがイルカライブからスタート!コロナ対策で座席が間引かれていた分、ゆっ



たりとした中で見る事ができ、みんな大興奮でした。その後は各クラスの計画に沿って、ラッコ館、アマゾン館、ペンギン館など、たくさん施設を見学しました。新型コロナ感染拡大防止対策として、全員が一堂に会することも集合写真を撮ることも叶いませんでした。しかし、すれ違う他クラスの生徒に声を掛けたり、屋外のベンチで買ったお土産を見せ合ったり、しっかりと生徒間の交流が出来ていることを実感しました。



高校生活も半分が過ぎました。これからも行事や日々の学習活動を通して、ますます学年の絆を強めていきたいと思います。

—— 高等部3年 ——

今年度の学年目標は「認め合い」「高め合い」「気合い!」です。集大成の一年、今まで一緒に過ごしてきた「友だち」の存在を大切に、進路実現に向けて学年みんなで高め合い、気合いを入れて頑張ろう!というものです。貴重な最後の一年が休校から始まりましたが、学校がある一日一日を大切に、目の前にある「今できること」にしっかり取り組もうと日々頑張っています。

3年生になり、将来を見据え、例年通り6月、10月ともに5日間の現場実習を行うことができました。この状況の中、実習を受け入れて頂いたことに感謝しなければいけません。初めての環境で戸惑うこともありましたが、実習先が自分に合っているのか、本当にやりたいことは何なのか?それぞれが自分を見つめ、考え、卒業後に向けて貴重な

経験となりました。

また、体育ではダンスに時間をかけて頑張ってきました。この学年は音楽がかかると自然に体が動き出します。運動会や学習発表会がなくなった分、「愛のために」「トリコ」という曲に合わせて何度も何度も踊って練習し、みんなで楽しむことができました。

残りわずかな学校生活、一つ一つの授業を大切に、今できることに精一杯取り組み、最後まで学年みんなで高め合っていきたいと思えます。



部 活 動 紹 介

サッカー部

サッカー部は週1~2回活動を行っています。部員数は高等部1年生の新入部員3名を含め全員で10名です。技術向上だけでなく「友だちと協力すること」や「しんどくても目標に向かって頑張ること」、「学校生活の充実」などを大切にして活動しています。例年では、年間4回程度の大会に出場し、大会にはサッカー部OBも一緒に出場しています。今年度はすでに大会が2回中止になっていますが、11月と3月の大会に向けて一生懸命練習しています!!



ランニング部

ランニング部は毎週1回の活動を行っています。部員数は高等部3年生2名、新入部員の高等部1年生1名、中学部1年生1名を含め全員で4名です。練習内容は、約30分から45分間、自分のペースを維持しながら学校周辺の校外(雨天時等は校内)を走っています。走ることを通して体力向上、健康増進はもちろん、「目標に向かってあきらめない心」や、「走っているしんどい時も友達と励まし合い頑張ること」を大切にして活動しています。目標としている大会は、神戸市ふれあいロードレースや、しあわせNewYearマラソン(個人参加)などです。一緒に走ってみたいという方は、いつでも大歓迎です。



ウエイトリフティング部

ウエイトリフティング部は、現在部員1人で活動しています。毎年、兵庫県総合体育大会や、新人戦出場を目標に練習に励んでいます。残念ながら今年度はコロナの影響で、大会出場の夢は叶いませんでしたが、校内記録会を目標に練習に取り組んでいます。また体力や筋力の向上だけでなく、あいさつなどの「礼儀」を身に付けることにも力を入れて頑張っています。部員1人では寂しいので、いつでも見学や入部を募集しています。



音楽部

音楽部は月1回の活動を行っています。10月現在、7人の部員で活動しています。今年度はみんなで演奏する曲を、アニメ「鬼滅の刃」のオープニング曲「紅蓮華」に決め、前半の活動で、ボーカル、ギター、ドラム、パーカッションのパートの中から選んで練習をしています。後半は自分の好きな曲を、歌って紹介しています。昭和の懐かしい曲から最新の曲まで、様々な曲をお互いに紹介しあい、楽しい時間を過ごしています。



小学部

児童会

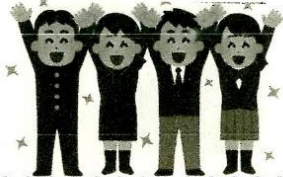
小学部児童会は、児童会長、副会長、給食委員長、美化委員長の6年生4名で活動しています。児童会長と副会長は、学部活動や行事等で小学部代表としてあいさつを頑張っています。給食委員長は、給食メニュー表を配る仕事を、美化委員長は、廊下を雑巾でピカピカにする仕事をしています。6年生として周囲から期待されるが多くなりますが、それぞれ自分の力を精一杯発揮できるように一生懸命頑張ります。



高等部

生徒会

高等部演説会及び選挙が今年度も行われ、新生徒会役員の6名が選出されました。選挙活動や演説動画で学校への熱い気持ちを全て伝えることができていました。その6名の学校を良くしたいという熱い思いを実現するために毎週の生徒会活動や学校行事に一生懸命取り組んでいきたいと思えます。神戸特別支援学校の全員が一丸となって楽しく笑顔の溢れた学校づくりができるように頑張っていきたいと思えます。



教育実習がありました

例年、将来教員を志す学生の教育実習が実施されます。今年度は2名の教育実習が10月に行われました。実習生は、初日は緊張した面持ちで挨拶をし、児童生徒との関わりもどこか遠慮している様子でした。一方で児童生徒は、教育実習生が来てくれたことに大喜びで、積極的に関わろうとしていました。そのような児童生徒からの働きかけもあり、実習が進むにつれて徐々にコミュニケーションが増え、笑顔で実習に取り組んでいました。

教育実習の成果の発表となるのが、研究授業です。実習生が授業を計画し、実施します。緊張もあったと思いますが、しっかりと児童生徒に向き合って授業を

行うことができました。その姿勢に児童生徒も応えようとしているような良い授業でした。

実習後に、実習生からは「生徒の頑張っている姿を見て教育者になりたいという思いが増えました」「子どもたちと関わりながらとても充実した実習を過ごすことができました」という感想がありました。短い期間でしたが児童生徒、実習生にとって思い出に残る2週間になったと思います。今回の経験が、今後の大学での勉強に活かされ、素晴らしい先生になってくれることを期待しています。



研修もがんばっています

私たち初任者3人は、小学部、中学部、高等部に所属し、初任者研修に励んでいます。豊かな人間性と教育力のある教員となることを目標に、所属校内での校内研修、研修所での校外研修、民間企業等での社会体験研修等の研修を進めています。

初任者は研究授業を実施します。中学部では「友だちとの会話ややり取りを楽しもう」という題材で研究授業をしました。授業ではルーレットを用いて、その的に当たったミッションを友だちと一緒に遂行する、というゲームをしました。ゲームを通して友だちと関わる機会を増やし、コミュニケーションの方法を学ぶことを目指しました。授業の最初は定型文通りに話すだけでしたが、回を重ねると

に「○○さん交代!」「はい、どうぞ」等、友だち同士のやり取りが増えました。日常生活でも、教室にいない友だちを呼びに行くなど、積極的に関わり合おうとする姿が見られるようになりました。引き続き、生徒のコミュニケーションが深まるよう、取り組んでいきたいと考えています。

今後も初任者研修を通して、教員としての専門性や社会人としての資質向上を目指して学び続けます。そして、子どもたちの生きる力を育むことができるよう努めていきたいです。



現場実習 進路指導部

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、1学期に予定されていた進路説明会等が中止となりました。

(前期)現場実習の実施に関しても、校内で検討を重ねた結果、感染対策を十分に行った上で、実習先、ご家庭、学校との合意形成を図り高等部3年生については予定されていた6月から7月の間に実施。高等部2年生は、6月から9月に延期する形で実施することになりました。(後期)現場実習については、2年生、3年生ともに新型コロナウイルス感染予防対策を踏まえて、予定どおりの日程で実施することができました。

検討を重ねながらの計画・実施となりましたが、今年度も従来どおり現場実習を行うことができました。

しかし、コロナ禍の社会情勢の中、実習先が変更になるケースもありました。特に、企業においては、新

型コロナウイルス感染拡大防止のため、現場実習の受け入れがコロナ禍以前と比べて減少傾向にあります。

今後、こうした予測困難な状況が続くことも予想されますが、ご家庭そして実習先となる福祉事業所・企業と学校とで調整を図りながら進路指導を進めていきたいと考えています。

生徒たちは実習を通して、社会での生活を肌で感じ、個々様々な体験を重ね学校に戻ってきます。一回り成長した生徒たちの進路実現に向け、今後も努めていきたいと考えています。

